

# ①豊川小学校

## コミュニティ・スクール豊川小学校 学校教育目標「豊かなかかわりの中で ともに伸びゆく子どもの育成」

### 令和6年度学校経営方針

**めざす学校像**  
豊川地区に笑顔をひろげる 興味深(おもしろ)い学校  
～なまづくりと達成感の実感～

**地域住民の思い**  
子どもの記憶に残る豊川に!!

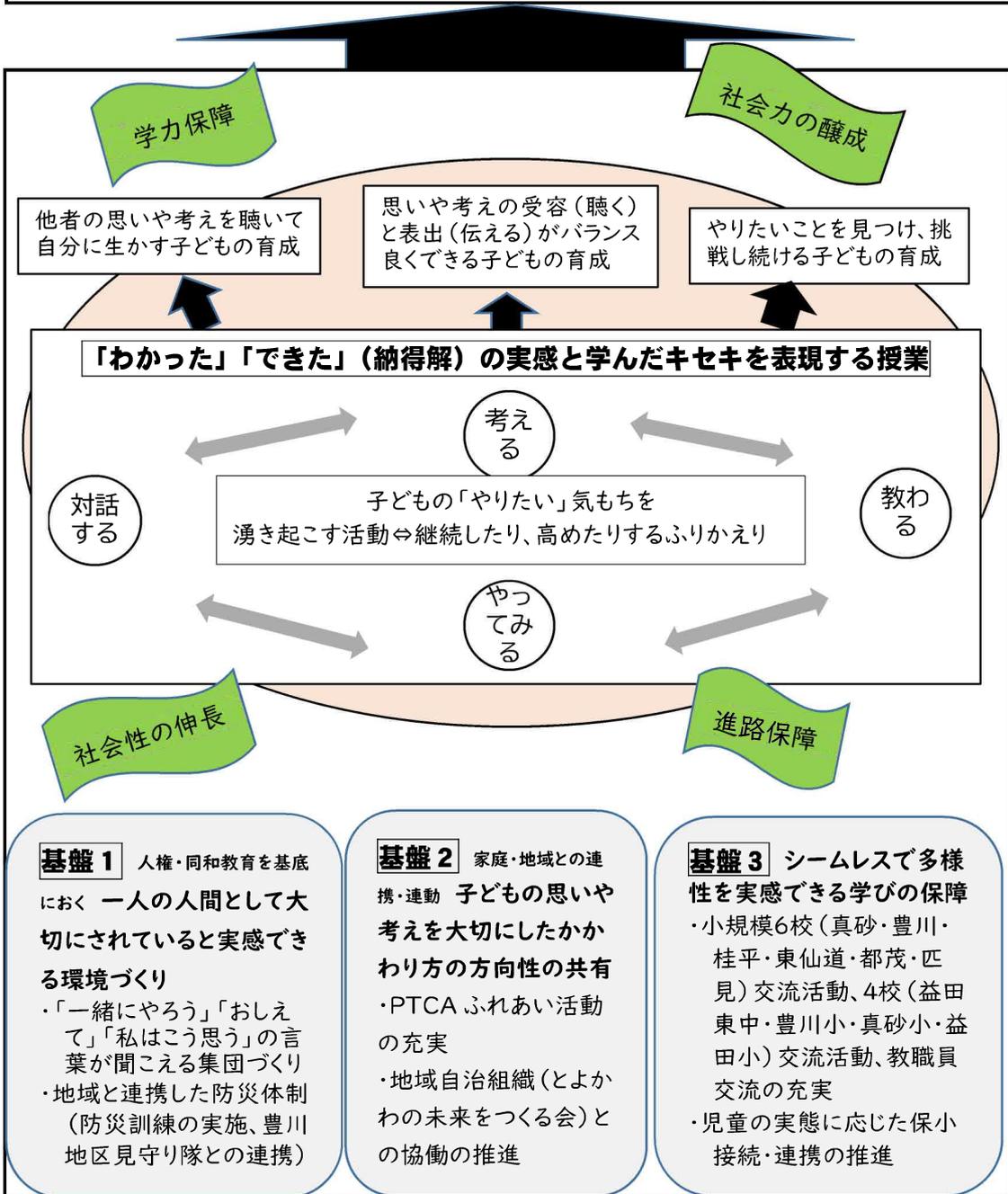
- ・人とかかわりを心地よいと感じる人に育てて欲しい
- ・「子どものやりたい気持ちを湧き起こす」「大人も子どもと一緒に楽しむ」という視点を大切にして欲しい
- ・地域学校協働活動を大切にして欲しい

**めざす子ども像**  
『聴き上手・話し上手、行動力 UP』

**めざす職員集団**  
チームワーク:対話する  
ネットワーク:学び続ける  
フットワーク:実践する

令和6年度益田市教委指定「気付きと対話」のある授業づくり推進事業指定校

令和7年度島根県教育研究大会邑智大会小学校分科会「地域と共に学ぶ児童を育む教育活動」発表



～特別支援教育の目、各担任・各主任の力～

### 1 学校教育目標

ふるさと匹見を愛し、自ら進んで社会貢献できる子どもの育成

### 2 経営テーマ

15年間の子どもの育ちや学びの連続性を大切にした「子どもが育つ学校」の創造

### 3 スローガン

『ひきみりよく ～匹魅力に学び 匹見力を高める～』

【匹魅力】

①	ひと	}	生活の知恵、しくみ、伝統芸能、特産品等
②	木・森		
③	みず		

【匹見力】

①	一人一人の持ち味を理解し、尊重する力〔尊重〕
②	気づきから学び、新たな価値を創造する力〔創造〕
③	自ら考え、判断し、行動する力〔自律〕

### 4 めざす児童・生徒像

#### 【児童像】

- 「まずは、やってみる」を大事にしたい
- お互いの「よし悪し」に気づける子
- 「あれ??」を追求できる子
- 自分の思いを伝えることができる子

#### 【生徒像】

- 「対話とトライ&エラー」を大事にしたい
- 合意形成を図り、他者と協働する生徒
- 探究心を持って粘り強く学び、発信する生徒
- 様々な手段を用い、自分の言葉で語れる生徒

### 5 めざす教師像

- 目的達成に向けて、新たな価値やアイデアを創造する教職員
- 他者のアイデアや見方、価値観を尊重し多様な人と協働する教職員
- 自己理解に努め、愚直に学び続ける教職員

### 6 目標達成に向けた取組【3つのプロジェクト】

【**尊重プロジェクト**】 ◇毎日の挨拶 ◇毎日の生活 ◇毎日の授業 ◇じっくり聞きたいわ ◇学校保健委員会等

【**創造プロジェクト**】 ◇児童会・生徒会 ◇交流学習 ◇タブレットの活用 ◇オンライン学習等

【**自律プロジェクト**】 ◇言語活動の充実 ◇メディアコントロール ◇マラソン大会、スキー教室 ◇地域貢献活動等  
☆取り組むプロセスとして…

AAR (Anticipation/見通し Action/行動 Reflection/振り返り) の連続プロセスと「対話」を大切にしながら3つのプロジェクトに取り組む

☆核となる取組として…

『匹見カーニバル』 『ひきみりよくフェスタ』 (『地域まるごと図書館プロジェクト』)

### 7 目標達成に向けた取組【基盤】

【**ライフキャリア教育**】による、多様な価値の気づき

【**人権・同和教育**】【**インクルーシブ教育**】【**生徒指導**】を基盤とした、「自己決定」を促す児童・生徒との関わり  
地域とともにある学校づくり・学校を核とした地域づくりを両輪とした【**学校運営協議会**】

平時を知る、異常に気づく、情報を共有する、組織で迅速に対応する【**危機管理**】

### ③戸田小学校

令和6年度（2024年度）学校経営方針

益田市  
「教育に関する大綱」

- ・学力向上
- ・教育と子育て支援
- ・ふるさと教育
- ・ライフキャリア教育
- ・人材育成

コミュニティスクール **戸田小学校**

<学校教育目標> なかよく はっきり

～互いに学び合い 心豊かで たくましい子の育成～

しまね教育魅力化ビジョン  
(基本理念)

「ふるさと島根を学びの原点に 未来にはばたく 心豊かな人づくり」

- ・学力を育む
- ・社会力を育む
- ・人間力を育む

◎めざす学校像

- 元気があり、保護者・地域から応援される学校
- みんながめあてに向かって最後までがんばる学校

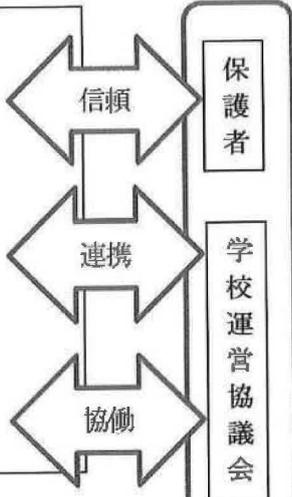
◎めざす児童像

★「なかよく」で目指す子ども像

- ・友達の気持ちを想像しようとする子 (相手の気持ちをくみとろうとする子)
- ・友達と助け合って活動に取り組む子
- ・互いに聴き合い、学び合う子

★「はっきり」で目指す子ども像

- ・あいさつ、返事、「ごめんね」、「ありがとう」をはっきり言おうとする子
- ・自分の考えや気持ちを相手に伝えようとする子
- ・最後まで粘り強く取り組もうとする子



<取組の柱>

学び合い	心豊か	たくましい
<p>○学びに向かう雰囲気づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「わかりません」が安心して言える集団づくり</li> <li>・知的好奇心をひきだす</li> <li>・自分の考えをもち、伝え合い、聴き合う (みんなで学ぶ)</li> <li>・自ら学ぶことの意識付け (家庭学習の充実)</li> <li>・各種調査の活用</li> </ul>	<p>○認めあう集団づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お互いに助け合い、かかわりをもった活動 (学校行事 児童会 学活)</li> <li>・学級活動の充実 合意形成→実践→振り返り</li> <li>・道徳科の充実 自分ごととして考える</li> <li>・生活科、総合的な学習の時間の活用 (異集団との交流)</li> <li>・地域活動への参加 (海風遊舎等)</li> </ul>	<p>○自分をコントロールする心と体づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣の見直し (タイムマネジメント メディアコントロール 持ちものの管理等)</li> <li>・体づくりの場の設定</li> <li>・メンタルの強化とケア (ねばりづよい取組) (相談できる環境)</li> </ul>
<p>ふるさと戸田 (戸田のひと・おもい) への愛着と誇りを醸成</p> <p>○地域との関係づくり</p>		
<p>安心と安全の保障</p> <p>○「かかわり」(人権・同和教育を基盤とした人間関係づくり) と 安全な学校環境づくり</p>		

◎めざす職員像

- 子どもに寄り添い・かかわり、全力で支援する
- 情報共有を図り、協働する
- 自ら資質能力の向上に努める
- 保護者・地域に誠実に対応する

校内における研修

校外における研修

小野公民館

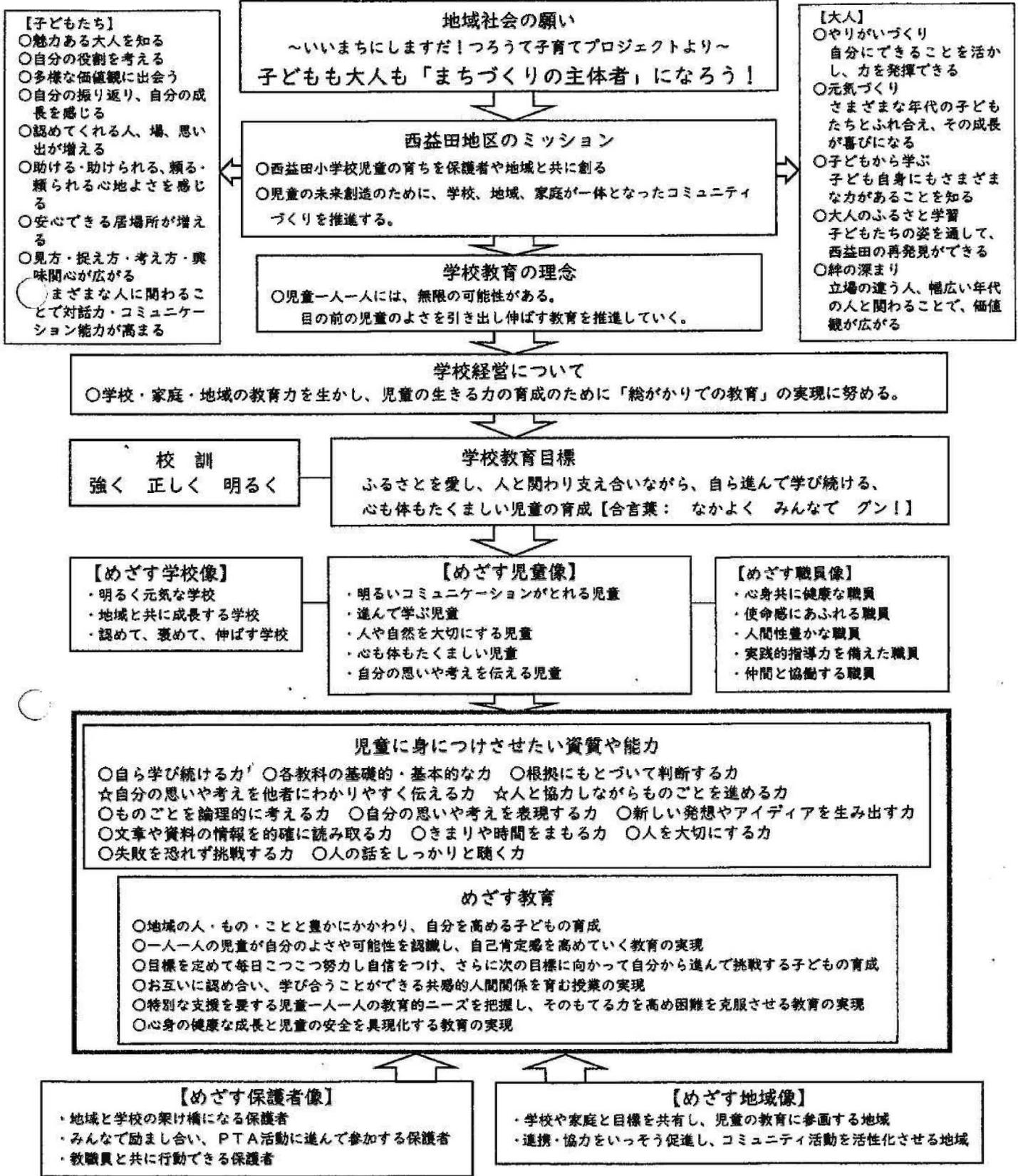
小野保育所・小野中学校

地域諸団体・各機関

2024 学校経営計画

「西益田小で学んでよかった（児童）」 「西益田小で学ばせてよかった（保護者）」  
 「西益田小に勤務してよかった（教職員）」 「西益田小に関わってよかった（地域の皆さん）」  
 児童、保護者、職員、地域の期待に応える西益田小学校を創造する

令和6年度 コミュニティ・スクール西益田小学校の教育





# 令和6年度 学校要覧

SCHOOL DIRECTOR 2024

## 学校の概要

島根県西端で山口県と日本海に接する益田市の中央市街地東地区に位置する通称旧益田地区が校区である。ほぼ東西に市街地中央を益田川が流れ、南に七尾の山並み（標高107m）が続いている。北に丘陵地帯をひかえているが、概して平野部に市街地が広がり、通学距離は2km以内である。

中世城下町の後には、商業の中心、益田市・美濃郡（平成16年11月より益田市）、鹿足郡の行政の中心として栄え、教育、文化の中心としての色彩を色濃くたよわせている。特に、益田氏城館跡、画聖雪舟にまつわる医光寺、万福寺等の歴史的・文化的遺産に恵まれ、古さと新しさの調和のもとに、落ち着いた雰囲気がただよっている。校区内には、警察署、裁判所、検察庁、合同庁舎や保育園・幼稚園4園、益田東中学校、高等学校3校、石見高等看護学院、益田公民館がある。地域の教育に対する関心は古くより高く、学校に協力的である。

## 『ま・す・だ 力』のある児童の育成

～仲間とともに高め合い、よさを伝え合う特別活動の実践を通して～

### ◇目指す児童の姿

#### まなびに向かう力

- 【設定した目標に向かって、最後まで粘り強く取り組み続けることができる】
- 【自らすすんで創意工夫して、常に新しい学びを生み出すことができる】
- 【振り返りによって改善点を見出し、積極的に次の学びへつなげることができる】

#### 自分をすきになる力

- 【自分の長所も短所も含めて、自分のことを受け入れることができる】
- 【自分が努力してきたことについて自分のことをほめることができる】
- 【自分の成長を確かめながら、困難なことや新しいことにも挑戦していける】

#### むれかとながかる力

- 【他者とのコミュニケーションを自らすすんでとることができる】
- 【他者の良さに気付くことができ、その良さについて伝えることができる】
- 【自分と他者との違いを受け入れた上でお互いに折り合いをつけることができる】

### ◇研究仮説

年間を通して学校教育目標を踏まえた学級めあての設定、ならびに学校教育目標達成のための個人目標の設定とその追求を行う。「問題の発見」から「実践の振り返り」までの一連の活動において、児童の問題意識を高め、集団の一員として自分ができることをめあてにし、自他のよさや頑張りを実感したり、共有したりできる「振り返り」の実践を積み重ねることで、児童一人ひとりの「ますだ力」を育成することができるだろう。

### ◇研究の視点

- 【視点1】 児童が問題意識を持ち、自分のめあてを設定して実践するための指導の工夫
- 【視点2】 振り返ったことを次に生かすための指導の工夫



## 益田市立益田小学校

〒698-0005 島根県益田市本町7-17 TEL (0856) 22-2395 FAX (0856) 22-2396  
 HP: [http://www.iwami.or.jp/masuda\\_s/](http://www.iwami.or.jp/masuda_s/) e-mail: [masuda\\_s@masuda-school.ed.jp](mailto:masuda_s@masuda-school.ed.jp)

# 「なかよく かつこよく みんなで 未来へ ぐん！」

～ 学びに向かい 人とつながり 未来を拓く児童の育成 ～

「なかよく」 ⇒ 自分も大切 周りの人も大切に

「かつこよく」 ⇒ 一生懸命に努力し、汗を流す

「みんな」 ⇒ 自分だけでなく、みんなが幸せに

「未来へ」 ⇒ 夢、希望、可能性は無限大

「ぐん！」 ⇒ 自分ができるところを増やし、力をつける

\*自分も幸せ まわりの人も幸せな未来を創る

\*そのような社会の形成者として必要な資質や能力を身につける

\*仲間との学びを通して成長する

どんな力をつける？・・・それが「**ますだ力**」



## ますだ力

まなびに向かう力	自分をすきになる力	だれかとつながる力
目標達成のための 自律と意欲	自分を肯定・向上す るための自己受容と自信	他者と合意形成するた めの共感と敬意

# ⑥真砂小学校

令和6年度 益田市立真砂小学校 学校経営方針「まさGoプラン」



【学校教育目標】 **自律 尊重 創造**

<スローガン> 「子どもが育つ真砂らしい学びの環境づくり」



【めざすまさごっ子像】 <合言葉> 「もちあじキラリ!!!」

【自律】 ま：前向きに考え、自ら決めて、粘り強くやり抜く子

【尊重】 さ：最後まで聞きあい、伝えあう子

【創造】 ご：Go! 「?」を追求し、「やってみたい」を実現する子



**A A R 大作戦**

(Anticipation見通し・期待 Action行動 Reflection振り返り)

【自律プロジェクト】

- ・メディアコントロール
- ・学校保健委員会
- ・体カづくり
- ・スキルアップタイム

【尊重プロジェクト】

- ・人権集会
- ・保幼小連携プログラム
- ・交流学习
- ・新たな価値と出会う場

【創造プロジェクト】

- ・ふれあいタイム
- ・パワーアップノート
- ・クラブ活動
- ・真砂元気アップ

まさごっこかつどう

【ライフキャリア教育】 多様な「価値観」「幸せ観」との出会いの場づくり

【インクルーシブ教育】 それぞれの子どもに公平な環境づくり

【生徒指導】 「自己決定」を促す子どものかかわりづくり

【地域との連携・協働】 複合施設のメリットを活かした地域とともにある学校づくり

【危機管理】 平時を知る、異常に気づく、情報を共有する、組織で迅速に対応する

～人権・同和教育を基底に据えた学校経営～



【まさごっ子の育ちを支えるおとなの姿】 <合言葉> 「子どもはおとなの鏡」

- 目的達成に向けて新たな価値やアイデアを創造するおとな
- 双方向の関係を大切にし、対話をとおして合意形成を図るおとな
- 他者のアイデアや見方、価値観を尊重し、多様な人と協働するおとな
- 自己理解に努め、学び続けるおとな

## 手段が目的化しない 「学校経営」に努めます

### 【学校教育目標】 自律 尊重 創造

【スローガン】 「子どもが育つ 真砂らしい 学びの環境づくり」

#### 【学校の目的】

子どもたちは、「自分をつくるため」に学校にやってきます。

それは、多様な経験を通じて、「社会でよりよく生きていくための力」「持続可能な社会の担い手としての力」を身につけることだと言い換えてもよいのではないのでしょうか。

具体的には、この3つの資質・能力を身につけることだと考え、学校教育目標として3年目です。

#### 【目的達成への手段】

「子どもを育てる」ではなく、「子どもが育つ」そして、「真砂らしい」学びの環境を創造します。子どもを主語（主体者）にした学びの環境を創っていくことが、目的達成への手段です。学びの環境は、できる限り実社会に近い方がいいと考えます。

#### 【めざす まさごっ子像】 <合言葉> 「もちあじキラリ!!」

(ま) 前向きに考え、自ら決めて、粘り強くやり抜く子 【自律】

(さ) 最後まで聞きあい、伝えあう子 【尊重】

(ご) Go! 「？」を追求し「やってみたい」を実現する子 【創造】

目的達成への手段（方法）は、変化します。既成概念や思い込みにとらわれることなく、常に最適解を求めていきたいと思えます。対話によって合意形成を図りながら、画一的な教育から選択肢のある多様な教育に向けて、保護者の皆さん、地域の皆さんと共にチャレンジしていけたらこれほどうれしいことはありません。

一人一人の「もちあじ」が活かし合える、チームとしてのチャレンジは、楽しいものです。

その際、次の手法を取り入れたいと思えます。名付けて「AAR（エーアール）大作戦」です。

AARとは、Anticipation（見通し・期待）、Action（行動）、reflection（振り返り）の略です。難しいことではありません。

要するに、「まずやってみよう」、「うまくいかなかったらやり直そう」という大作戦です。

みんなで、楽しみながら「Try & Error（試行錯誤）」を繰り返し、

目的に向かって進んでいきましょう。

